

平成25年度 新聞記事等一覧 (1月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等
1	1月1日	科学新聞	2面 カーネーションの全ゲノム解読 観賞用花で世界初	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院 小関 良宏 教授
2	1月1日	科学新聞	2面 物の柔らかさ数値化 計測デバイス製品開発	東京農工大学の佐久間淳准教授により開発された人の指で触れた感覚を数値化する技術を利用したハンディ計測デバイスが、製品化され販売開始となることが紹介。	工学研究院 佐久間 淳 准教授
3	1月3日	日刊工業新聞	1面 東京農工大 溶接機で3次元造形 3Dプリンターより安く	東京農工大学の笹原弘之教授と工学府博士後期課程2年の阿部壮志さんが、溶接機を3Dプリンターのように活用して3次元構造物をつくる技術を開発したことが紹介。	工学研究院 工学府博士後期課程2年 笹原 弘之 教授 阿部 壮志 (学生)
4	1月3日	日刊工業新聞 (WEB)	WEB 東京農工大、溶接機で3次元造形-3Dプリンターより安く	東京農工大学の笹原弘之教授と工学府博士後期課程2年の阿部壮志さんが、溶接機を3Dプリンターのように活用して3次元構造物をつくる技術を開発したことが紹介。	工学研究院 工学府博士後期課程2年 笹原 弘之 教授 阿部 壮志 (学生)
5	1月7日	日本経済新聞	5面 強い農業、異分野と育成 工学・医学部に拠点 自動収穫機やアシストスーツ開発 農水省	農林水産省が農業の競争力強化へ向け、異分野との産学連携を後押しするという記事の中で、東京農工大学が開発したアシストスーツが紹介。	
6	1月7日	日本経済新聞 (WEB)	WEB 農水省、異分野と農業育成 工学・医学部に拠点	農林水産省が農業の競争力強化へ向け、異分野との産学連携を後押しするという記事の中で、東京農工大学が開発したアシストスーツが紹介。	
7	1月9日	読売新聞	30面 カーネーションゲノム解読 世界初 色・花持ち改良に期待	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院 小関 良宏 教授
8	1月9日	YOMIURI ONLINE	WEB カーネーション ゲノム解読...つくば・農研機構	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院 小関 良宏 教授
9	1月9日	テレビ朝日	TV ワイド!スクランブル	東京農工大学のスマートモビリティ研究拠点が提供した映像資料が放映。	
10	1月9日	OPTRONICS	WEB 東京農工大、爆風が脳に引き起こす現象を レーザーにより再現することに成功	東京農工大学の西館泉准教授などの研究チームが、レーザーによって引き起こした衝撃波が脳に及ぼす現象を再現し、解析することに成功したことが紹介。	工学研究院 西館 泉 准教授
11	1月11日	読売新聞	27面 【農工大農学部読売講座 詳報】 ⑦自然の力で環境にやさしい農作物を作る 天敵虫・微生物で農薬減	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第7回が開催され、東京農工大学の仲井まどか准教授による「自然の力で環境にやさしい農作物を作る-微生物を利用して害虫を防ぐ-」と題する講義の詳細が紹介。	農学研究院 仲井 まどか 准教授
12	1月12日	読売新聞	21面 やさしい生態学講座 受講者募集 来月18~23日	国立科学博物館付属自然教育園で、東京農工大学名誉教授らが講師を務める「やさしい生態学講座」が開催されることが紹介。	
13	1月12日	YOMIURI ONLINE	WEB 世界初...カーネーションの全遺伝情報を解読	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院 小関 良宏 教授
14	1月12日	東京新聞 TOKYO Web	WEB 豊作願う繭玉飾り 板橋の資料館、19日まで	板橋区の区立郷土資料館で小正月の伝統行事「繭玉飾り」作りが行われ、博物館実習に訪れた東京農工大学の学生約20人が繭玉飾りに挑戦したことが紹介。	
15	1月13日	読売新聞	33面 繭玉飾り作り 大学生が挑戦	板橋区の区立郷土資料館で小正月の伝統行事「繭玉飾り」作りが行われ、博物館実習に訪れた東京農工大学の学生約20人が繭玉飾りに挑戦したことが紹介。	
16	1月13日	YOMIURI ONLINE	WEB 繭玉飾り作りに挑戦	板橋区の区立郷土資料館で小正月の伝統行事「繭玉飾り」作りが行われ、博物館実習に訪れた東京農工大学の学生約20人が繭玉飾りに挑戦したことが紹介。	
17	1月13日	徳島新聞 (WEB)	WEB 【徳島発 幸せここに】 第1部 神山の挑戦【7】新しい風 小さな暮らし見つけた	徳島県神山町に移住し、小中学生を対象にした学習塾「農下村塾(のうかそんじゅく)」を開講させ東京農工大学卒業生の山口良文氏が紹介。	山口良文 (卒業生)
18	1月15日	日刊工業新聞	19面 フェムト秒単位のX線吸収 東京農工大など、XFELで分光測定 東京農工大など	東京農工大学の三沢和彦教授らの研究グループが、X線自由電子レーザー(XFEL)施設SACLAを使い、フェムト(フェムトは1000兆分の1)秒単位のX線直接吸収分光測定に成功したことが紹介。	工学研究院 三沢 和彦 教授
19	1月15日	日刊工業新聞 (WEB)	WEB 東京農工大など、XFELでフェムト秒単位のX 線直接吸収分光測定に成功	東京農工大学の三沢和彦教授らの研究グループが、X線自由電子レーザー(XFEL)施設SACLAを使い、フェムト(フェムトは1000兆分の1)秒単位のX線直接吸収分光測定に成功したことが紹介。	工学研究院 三沢 和彦 教授
20	1月15日	日刊工業新聞	19面 【レーザー】 迅速性を旨に	東京農工大学の小野隆彦客員教授が、オスカーテクノロジー社を起業した経緯についてコメントした記事が掲載。	小野 隆彦 客員教授
21	1月15日	産経新聞	25面 「繭玉飾り」板橋の資料館で展示	板橋区の区立郷土資料館で小正月の伝統行事「繭玉飾り」作りが行われ、博物館実習に訪れた東京農工大学の学生約20人が繭玉飾りに挑戦したことが紹介。	
22	1月15日	ASCII.jp	WEB 大成功の手書き文字認識は「ぼろ株投資」	東京農工大学の中川正樹教授が、手書き文字認識の研究に携わることになった経緯についてのインタビュー記事が掲載。	工学研究院 中川 正樹 教授
23	1月15日	朝日新聞 (夕刊)	10面 【回復の行方】 原発事故後 生き物は 放射線の影響、手探りの調査	東京電力福島第一原発の事故による周辺の生き物や生態系への影響について、東京農工大学などの研究者らのチームが行った調査の様子が紹介。	農学研究院 渡邊 泉 准教授
24	1月15日	朝日新聞デジタル	WEB 原発事故後、生き物は？ 放射線の影響、手探りの調査	東京電力福島第一原発の事故による周辺の生き物や生態系への影響について、東京農工大学などの研究者らのチームが行った調査の様子が紹介。	農学研究院 渡邊 泉 准教授
25	1月17日	マイナビニュース	WEB “爆発衝撃波”の脳影響を解明	東京農工大学の西館泉准教授などの研究チームが、レーザーによって引き起こした衝撃波が脳に及ぼす現象を再現し、解析することに成功したことが紹介。	工学研究院 西館 泉 准教授
26	1月18日	読売新聞	32面 【農工大農学部読売講座】 食中毒の特徴と対策 解説 25日、石原講師「冬も注意が必要」	東京農工大学農学部と読売新聞立川支局の共催による連続市民講座「自然と共に生きる先端科学-環境・食糧・生命を考える農学-」第8回の開催案内。	女性未来育成機構 石原 加奈子 講師

27	1月18日	読売新聞 (夕刊)	8面	「サイエンス・キャッスル」 中高生が科学の研究発表	中高生が科学的探究活動を発表する「サイエンス・キャッスル」東京大会において、山梨県立韮崎高が東京農工大学賞を受賞したことが紹介。		
28	1月19日	ナショナルジオグラフィック ニュース	WEB	“爆発衝撃波”の脳影響を解明	東京農工大学の西舘泉准教授などの研究チームが、レーザーによって引き起こした衝撃波が脳に及ぼす現象を再現し、解析することに成功したことが紹介。	工学研究院	西舘 泉 准教授
29	1月22日	日刊工業新聞	23面	【飛躍できるか 大学発VB ◇21】 遺伝子検査「健康」など特化	東京農工大学の技術移転機関(TLO)である農工大ティー・エル・オーの元取締役である川口竜二氏が立ち上げたプロップジーン社の取り組みについて紹介。		
30	1月24日	日本経済新聞	29面	【時事解析】 減反見直しの行方(5)コメからの撤退 農村の未来図示せ	1960年にコメの需要を見通した農林漁業基本問題調査会の予想以上に消費が落ち込んだことについて、東京農工大学の梶井功名誉教授のコメントが紹介。		梶井 功 名誉教授
31	1月24日	科学新聞	4面	世界初 フェムト秒領域でX線直接吸収分光測定 農工大、京大、理研などの研究グループ SACLA用いて成功	東京農工大学の三沢和彦教授らの研究グループが、X線自由電子レーザー(XFEL)施設SACLAを使い、フェムト(フェムトは1000兆分の1)秒単位のX線直接吸収分光測定に成功したことが紹介。	工学研究院	三沢 和彦 教授

追加記事等（11月分）

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	11月24日	WOWOW	TV	ノンフィクションW 世界よ、これが日本の落語だ！ 三遊亭竜楽・ヨーロッパ落語道中	7カ国語で落語を披露する嘶家・三遊亭竜楽氏が、字幕・翻訳に頼らない現地語公演を毎年ヨーロッパで行うきっかけとなったとして、東京農工大学の留学生に対する講演の様子が紹介。	国際センター	

追加記事等（12月分）

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	記事(番組)関係者等	
1	12月18日	山梨日日新聞	7面	カーネーションのゲノム解読 品種改良に期待	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院	小関 良宏 教授
2	12月18日	山形新聞	25面	カーネーションのゲノム解読 品種改良に期待	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院	小関 良宏 教授
3	12月24日	千葉日報	1面	カーネーションゲノム解読 世界初、品種改良に期待	東京農工大学などの研究チームが、カーネーションの全ゲノム情報を解読したと発表し、新たな品種の開発が期待されることが紹介。	工学研究院	小関 良宏 教授
4	12月24日	アスキークラウド	24頁	グラフ信号処理で圧縮後も美しい画像	東京農工大学の田中雄一准教授が取り組んでいる画像圧縮技術の研究について紹介。	工学研究院	田中 雄一 准教授
5	12月24日	アスキークラウド	35頁	数式まで手書き認識で赤ペン先生失業	東京農工大学の中川正樹教授が取り組んでいる最新の手書き文字認識の技術について紹介。	工学研究院	中川 正樹 教授
6	12月24日	アスキークラウド	72頁	人気講師が教える英文読会「裏」マニュアル	「情報収集に差をつける！英語ニュースの正しい読み方」として、東京農工大学の畠山雄二准教授が英文読会の秘訣を解説。	工学研究院	畠山 雄二 准教授
7	12月25日	朝日新聞(夕刊)	7面	野生動物もつと捕獲するしか…食害深刻化 鳥獣保護法改正へ	東京農工大学の梶光一教授が、シカやイノシシによる食害が問題になっていることについて解説。	農学研究院	梶 光一 教授
8	12月25日	日本経済新聞(夕刊)	7面	住民盛り上げ雪遊び新潟・上越市	新潟上越市で「雪だるま物産館」を営む東京農工大学卒業生の増野秀樹・いつ子夫妻の暮らしが、コメントともに紹介。		増野 秀樹 氏(卒業生) 増野 いつ子 氏(卒業生)
9	12月26日	テレビ朝日	TV	ワイド！スクランブル	中国で大気汚染が深刻化し、日本への影響が懸念される現状に対して、東京農工大学の畠山史郎教授が解説。	農学研究院	畠山 史郎 教授
10	12月26日	Independent Web Journal	WEB	原子力規制・防災対策予算は前年比プラス7% ～第37回原子力規制委員会議題2～安全上重要でない事象は、まとめて報告	第37回原子力規制委員会において、東京農工大学で放射性物質が漏洩した事象について、委員会へ報告されたことが紹介。		
11	12月26日	朝日新聞デジタル	WEB	学生に元氣贈ることば 相談室の職員、カードで励ます	学生を励ますメッセージの例として、東京農工大学の「生協の白石さん」として知られる生協職員の白石昌則さんの例が紹介。		
12	12月27日	朝日新聞デジタル	WEB	シカやイノシシの食害深刻 保護から捕獲へ、近く法改正	東京農工大学の梶光一教授が、シカやイノシシによる食害が問題になっていることについて解説。	農学研究院	梶 光一 教授
13	12月27日	信濃毎日新聞 信毎web	WEB	鹿・釜沢地区が最多 リニアトンネル別残土をJRが初公表	東京農工大学の亀山章名誉教授が委員長を務める長野県環境影響評価技術委員会が、リニア中央新幹線に関する環境影響評価(アセスメント)簿儀書について、2回目の審議をしたことが紹介。		亀山 章 名誉教授
14	12月28日	日本経済新聞(夕刊)	5面	神の山、利害超え共生を国による一元管理必要	東京農工大学卒業生で都留文科大学教授の渡辺豊博氏が、世界文化遺産に登録された富士山の今後の管理について提言。		渡辺 豊博 氏(卒業生)
15	12月30日	スポニチ Sponichi Annex	WEB	モーツァルト、日本のうた…1日20分聴いて病氣予防	東京農工大学卒業生で免疫学の専門家である和合治久埼玉医科大学教授が監修・選曲・解説を手掛けた、病気を音楽の力で予防しようという「治・未病音楽CD」が発売されたことが紹介。		和合 治久氏(卒業生)